

# 恵那市の耐震化の現状と課題



恵那市公式キャラクター エーナ

令和6年8月6日

建設部リニア都市計画局建築住宅課





# 目次

---

1. 目的
2. 恵那市の建築物耐震化率
3. 全国・他市との比較
4. これまでの取組み
5. 課題
6. 目標



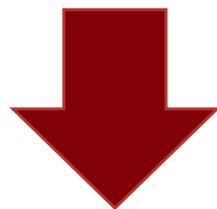


# 1. 目的

## 【恵那市住宅耐震化促進検討委員会設置要綱】

### 第1条

地震による家屋の倒壊を未然に防ぐ耐震化を促進し、安心、安全及び良好な住環境を整備していくため、恵那市住宅耐震化促進検討委員会を設置する。



- 住宅耐震化率向上に係る施策
- 地震発生時に住宅倒壊から身を守るための施策

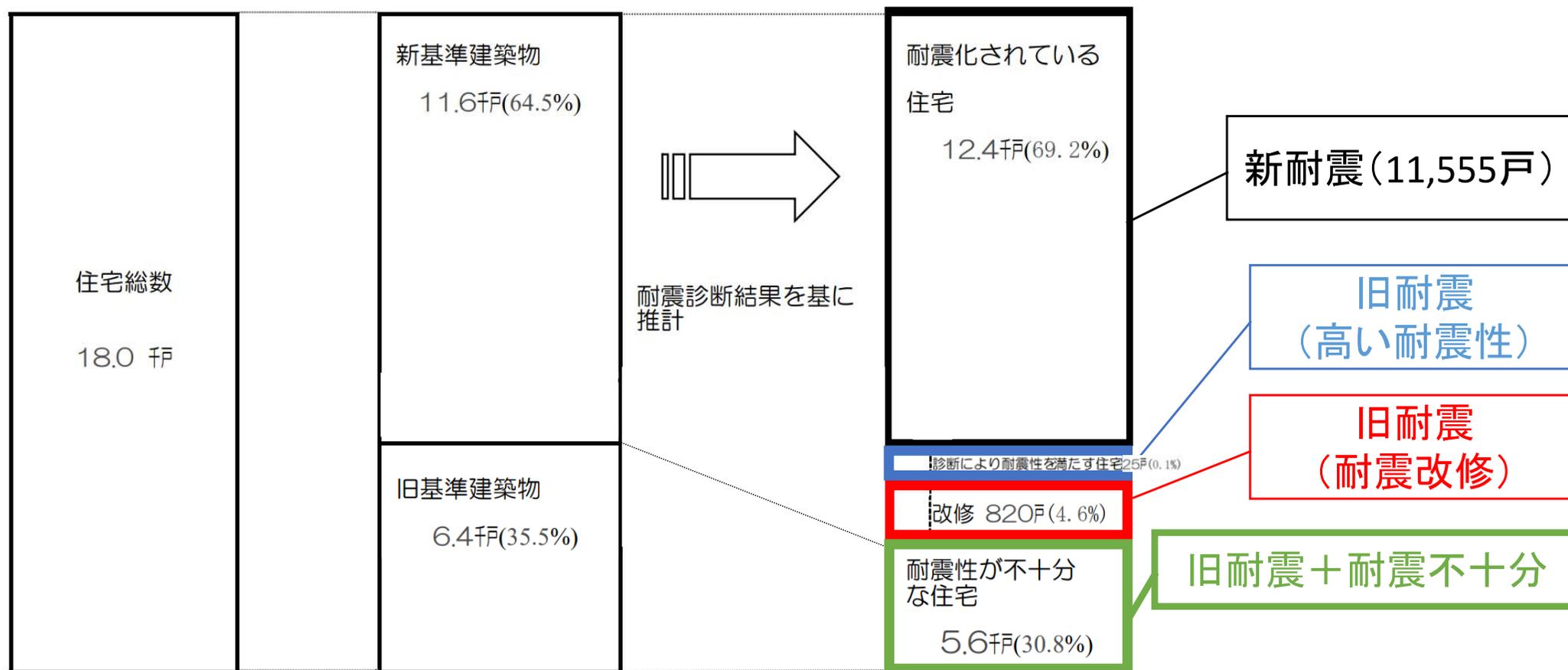




## 2. 恵那市の建築物耐震化率

- 住宅耐震化率(5年ごとに算定): **69.2%** (平成30年度)

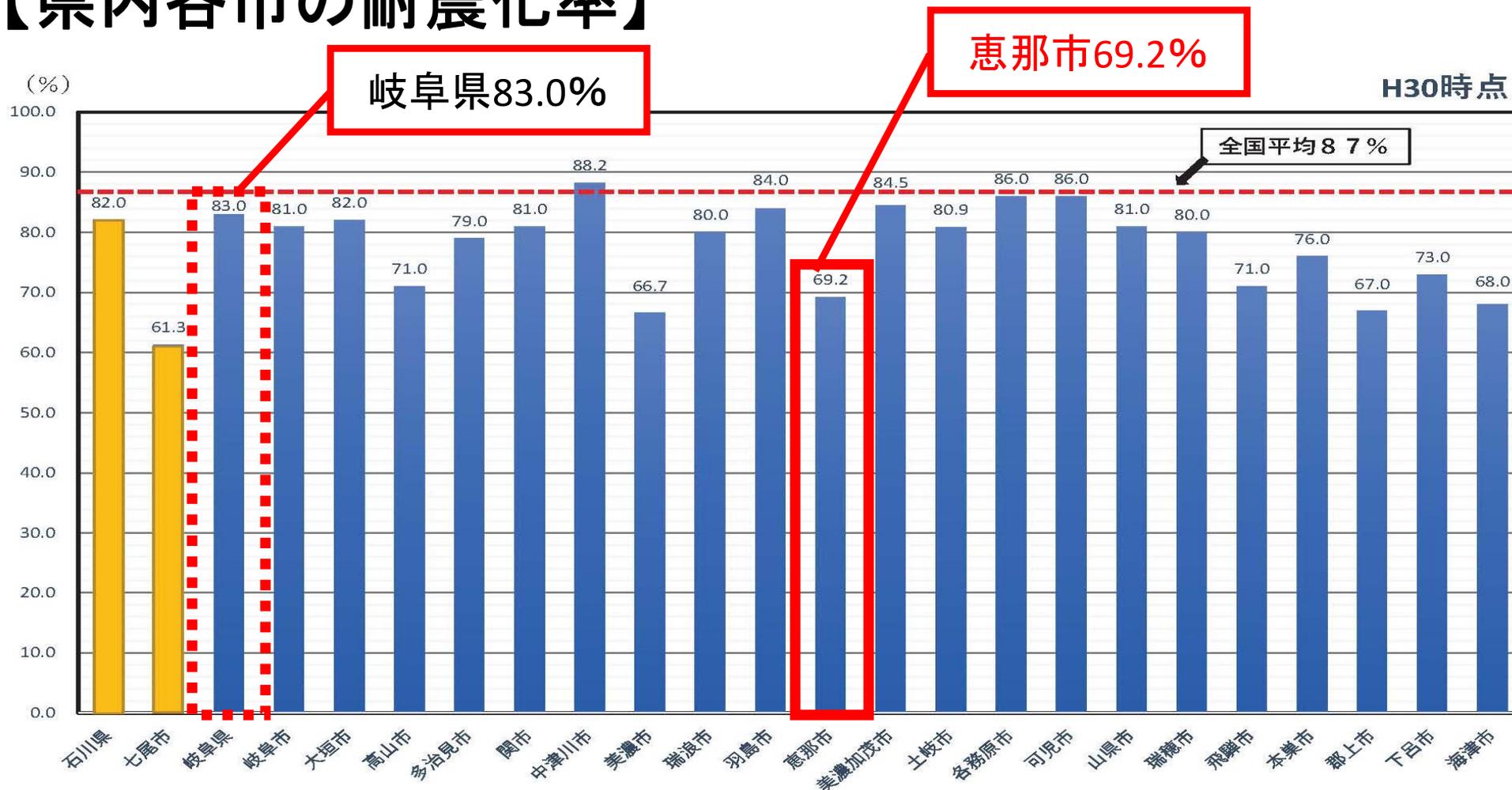
(旧耐震: S56.5.31以前の住宅)





# 3. 全国・他市との比較

## 【県内各市の耐震化率】



→全国平均・県平均と比べてかなり低い。





## 4. これまでの取組み

### 【啓発活動】

- ローラー作戦

地域を決め、平日の昼間に旧耐震と思われる住宅に対して無料耐震診断の案内を行う。

- 出前講座・相談会・イベント参加

申出があった場合に講座の開催やブースの設置を行う。

- チラシ配布

地域の会議にチラシを配布。

- DM・広報

市民メールや広報えなで掲載。





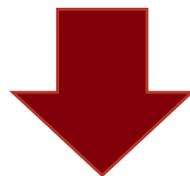
## 4. これまでの取組み

### 【啓発活動（ローラー作戦）】

- 市職員のみで対応(専門家無し)
- 職員の目視で住宅を判断
- 平日昼訪問(ほとんどが不在)

(H22～R6)	訪問数	耐震診断 申込件数
合計	1818	38

訪問しても、**2%しか**耐震診断を申し込まない！



従来の訪問やポスティングのみでは**効果が期待できない**。

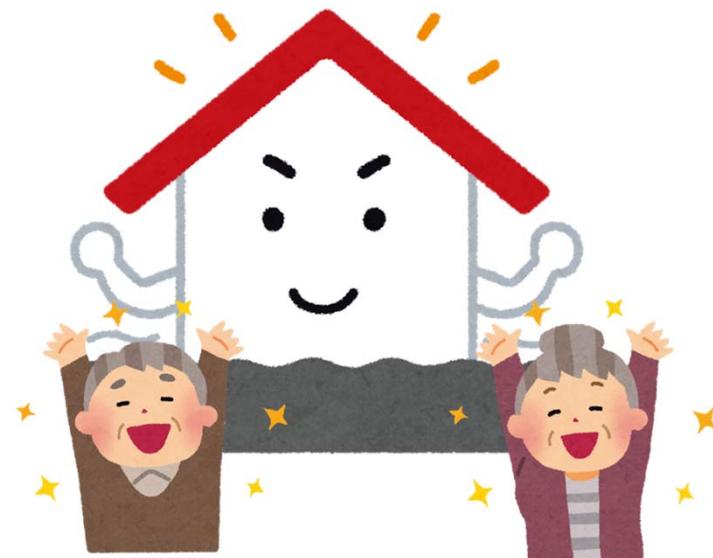




## 4. これまでの取組み

### 【恵那市の建築物耐震化補助メニュー】

- 木造住宅無料耐震診断
- 木造住宅耐震改修工事費補助金  
補助額：対象工事費の7割、上限140万円
- 建築物耐震診断費補助金  
補助額：耐震診断費の2/3

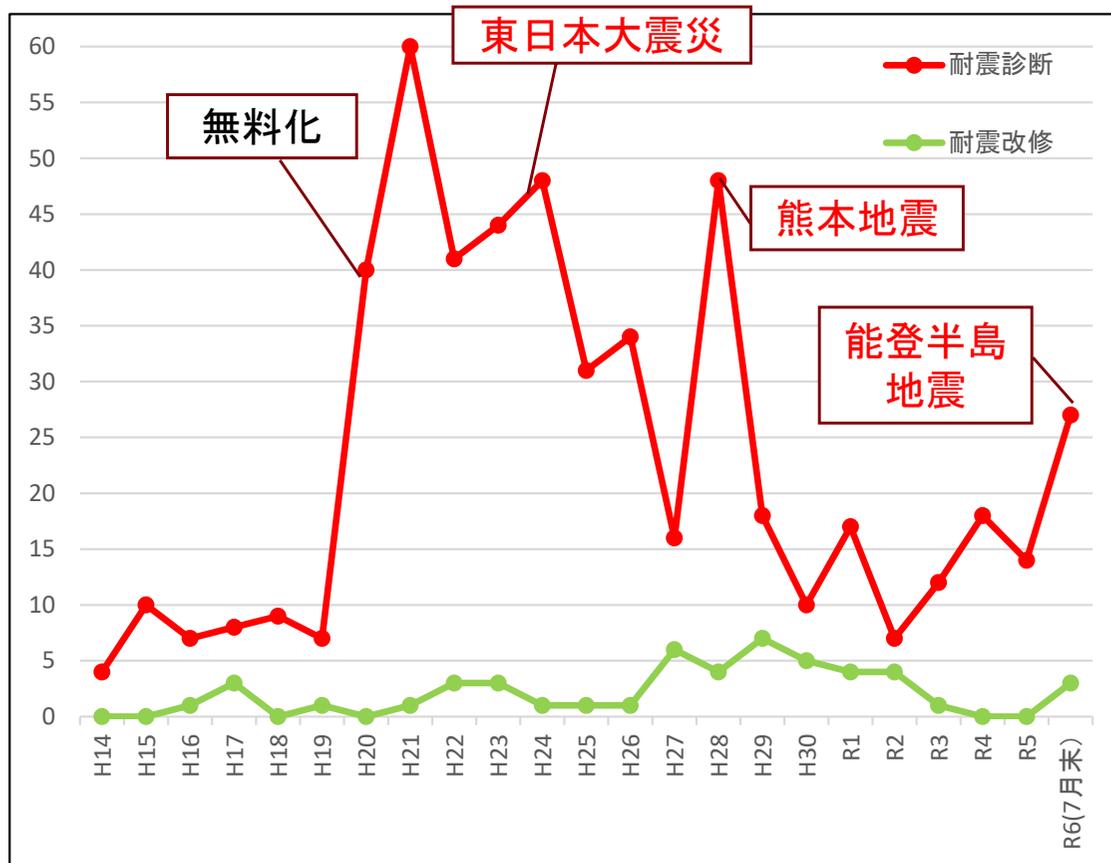




# 4. これまでの取組み

## 【耐震補助メニュー申込件数推移】

年度	耐震診断	耐震改修
R1以前	452	41
R2	7	4
R3	12	1
R4	18	0
R5	14	0
R6 (7月末)	27	3
合計	530	49



**診断**: ニュースで話題になると申込が急増。  
**改修**: 耐震診断から結びつかない。





## 5. 課題

### 【恵那市の課題】(啓発活動で聞かれた声)

- 大地震が起きていない → 1. 自分の家は安全と思い込む
- 声が届いていない → 1. 耐震化に無関心
- やりたいときにできない → 2. 工事に踏み切れない
- そもそも工事費が高い → 3. 持ち出しも高額になる
- 大きな家ほど → 3. 工事費が高額



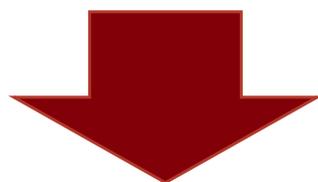
1. 従来の啓発活動では効果が薄い
2. 補助制度が使いにくい・選択肢が少ない
3. 工事費が高額になる





## 6. 目標

- 効率的かつ効果の高い啓発活動
- 選択肢が多く、使いやすい補助制度
- 安価な耐震化工法の普及



### **【施策の目標】**

- 地震災害時の市民の安全を確保する。
- 耐震改修補助金申請件数を毎年5件程度にする。